

愛媛県立新居浜南高等学校人権だより



No. 3 令和5年7月19日

前期の委員会活動が始動し、早くも1学期末を迎えました！

委員会の前期の目標が実現できように夏休み中、また、2学期も協力よろしくをお願いします。

1 前期委員会 委員長 302 森高 遥陽 副委員長 303 井上 達海



前期目標は「人権銀杏の木を完成させる」

年間を通して、キャップの回収を行います！キャップのリサイクルにより、世界の子どもたちにワクチンを贈ることができます！夏本番！！ペットボトルの飲み物を利用する機会も増えると思います。ぜひ、家庭で集めて協力してください！また、皆さんの感謝を伝える温かい言葉でできた「人権銀杏の木～感謝の言の葉」が完成し、教室前に掲示することができました。

2 人権・同和教育ホームルーム活動



生徒感想	
1 年 次	「よりよい人間関係をつくろう」～人権問題の学習にあたって～
	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなの良いところをたくさん発見できた。あまり話したことのなかった人とも会話できてよかった。 ・基本的人権と私たちの視点で、人権について改めて考えることができた。実際の生活でも生かしたい。 ・人権についてしっかり考えることができた。クラスの人のことを知る機会になった。また、「今」の自分を見つめ直すことができた。
2 年 次	「人権獲得の歴史Ⅰ」～部落差別の起こり～
	<ul style="list-style-type: none"> ・昔の人たちの行動がなかったら今も日本は差別をするのが当たり前みたいな社会になっていたかもしれないので感謝したい。 ・差別によって苦しみがあった中でも、それぞれの能力を発揮して協力し、大きな力となって渋染一揆という行動を起こしたことを思うと人間の力はすばらしいと思う。人として武力ではなく、言葉で解決した。 ・暴力で解決するのではなく、未来の世代が前に進んでいけるよう解決策を見つけ行動したことはすごい。
3 年 次	「同和問題解決のためにⅠ・Ⅱ」～就職差別の克服①②
	<ul style="list-style-type: none"> ・就職差別についてしっかり考え、知識を身に付けることができた。差別を見抜き対応できるようにしたい。 ・今でも差別が存在しているという事実が残念。差別をなくすために、一人一人が自分の問題として受け止めることが大事。冷静に対処するためにもっと勉強が必要だと思った。 ・班活動で意見を出し合うことでより理解し、考えを深めることができてよかったと思う。

3 人権作文・人権標語…詳しくは、別紙でお知らせします。

人権作文（1200字以上）・人権標語に夏休みを利用して取り組もう！！

日頃の人権・同和教育の学習を振り返り、また、身の周りにある人権課題を解決するために自分の考えを具体的に書いてください。全校登校日に提出してください。